

講 義 要 項

授業科目		災害看護Ⅱ		担当者	平武 晃幸
区分	単位数	時間数	授 業 形 態		履修年次・前/後
	1 単位	15 時間	講義・演習・DVD・その他		3 年次・後期
授 業 目 標	<p>1. 災害が人々に与える影響を踏まえ、看護の役割と災害時に必要な技術、予防活動、災害看護における倫理・教育・研究方法を学ぶ。</p> <p>また、災害時の領域別看護や災害時要援護者への看護について学ぶ。</p>				
授 業 計 画	<p>1. 災害時に必要な技術</p> <p>1) トリアージ 2) 治療・搬送</p> <p> * 東日本大震災医療支援 DVD 鑑賞・身近な災害について グループワーク</p> <p>2. 病院における災害看護</p> <p>1) 地域看護と災害 2) 病院における災害時の初動体制 3) 災害訓練</p> <p>3. 対象別にみた災害看護の実践</p> <p>1) 病院における災害への備え</p> <p>4. 災害看護における倫理・教育・理論</p> <p>1) 災害看護における倫理原則 2) 災害看護における教育</p> <p>3) 災害看護における研究 4) 災害看護における理論</p> <p>5. 対象別にみた災害看護の実践</p> <p>1) 母性看護と災害 2) 小児看護と災害</p> <p>3) 高齢者看護と災害 4) 精神看護と災害</p> <p>5) 慢性期看護と災害 6) 感染看護と災害</p> <p>6. トリアージ・止血法・CPR・AED・搬送 等 演習</p>				
参 考 文 献 等	1. 災害看護 南光堂				
評 価	単位修得試験，講義出席状況，授業態度，課題提出期限，課題レポート内容，グループワーク状況から総合的に判断する。				
備 考	実務経験：救急認定看護師としての豊富な知識・経験をもとに授業を行う。				